

☆日本テレビの巨人戦視聴率 UP☆

6月6日 発表 9班

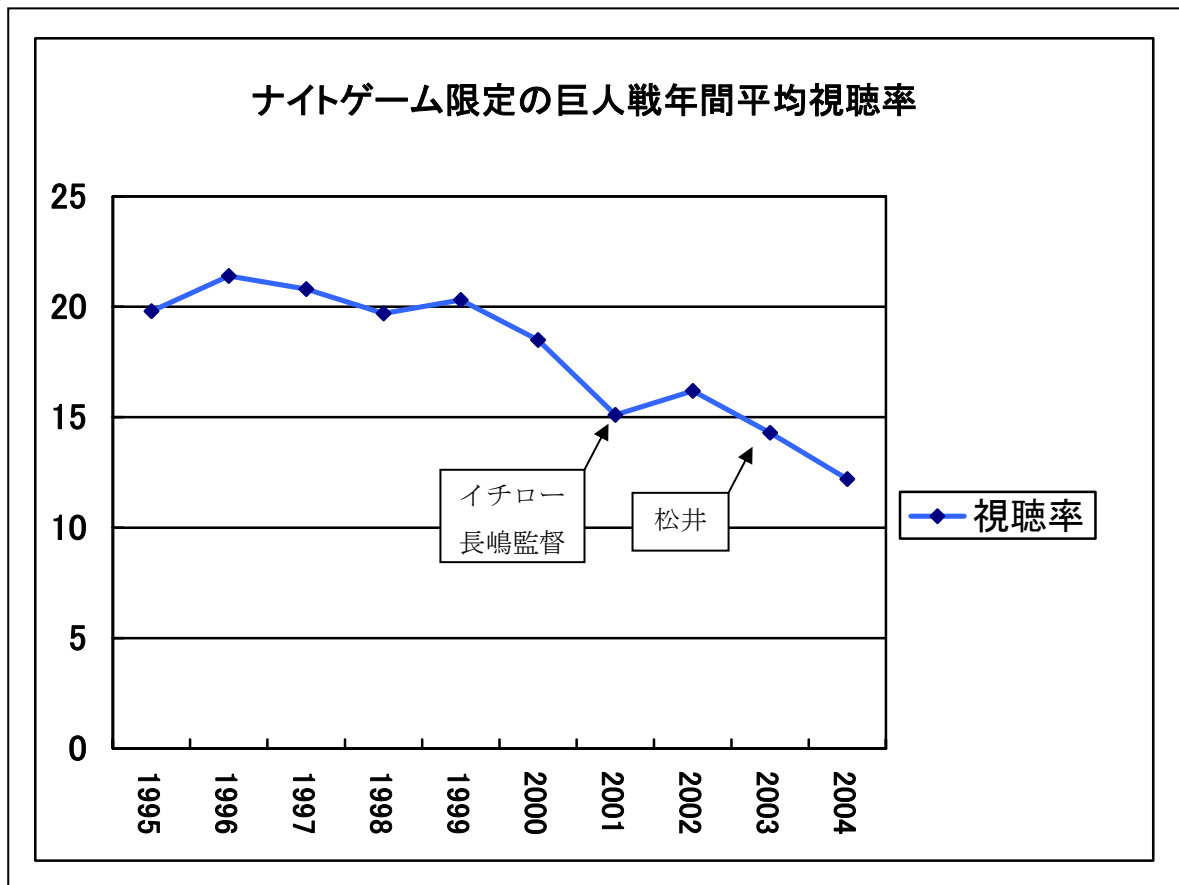
高見研次 飯島崇志 篠田ゆか 中徳祐介 勅使河原幸太 長沼慎太郎 長谷川辰明 西澤弘樹

はじめに:

ナイトゲームが9割方を占める読売巨人ジャイアンツ。中継の放映権料は巨人にとって大きな収益となっている。しかし、その視聴率が近年低下の傾向を見せている。巨人戦の多くを放映している同じ読売系列の日本テレビはこの低視聴率化に歯止めをかける必要がある。

問題意識 : 巨人戦の視聴率

<視聴率低下の実態とその推移>



—ビデオリサーチ (Video Research) 調べ

2001年: イチローマリナーズへ移籍、長島監督辞任、巨人2位

2002年: 原監督就任、巨人優勝

2003年: 松井ヤンキースへ移籍、原監督辞任、巨人3位

2004年: 堀内監督就任、巨人3位

現状把握:今の日本のプロ野球と野球中継の実態

<日本のプロ野球、野球中継の SWOT 分析>

Strength	Weakness
<ul style="list-style-type: none"> ・熟年層(中年層)のファンの定着 ・昔からある代表的スポーツ 	<ul style="list-style-type: none"> ・スターの流出(大リーグへ) ・古臭いイメージ ・中継内容が単調
Opportunity	Threat
<ul style="list-style-type: none"> ・交流戦の開催 ・野球の改革元年 	<ul style="list-style-type: none"> ・他のスポーツ(サッカー、格闘技等) ・大リーグ ・インターネットの普及

プロ野球改革元年という機会を生かして少しでも弱みをなくして視聴率を回復させたい!

<ターゲティング:巨人戦視聴年齢構成比>

年齢	1983年	2000年	2001年
4歳~12歳	10.30%	3.80%	2.50%
13歳~19歳	12.70%	3.70%	3.60%
20歳~34歳	21.90%	12.60%	7.40%
34歳~49歳	28.00%	19.00%	12.90%
50歳~	26.90%	60.80%	73.80%

— 藤見 雅希「悪魔の野球」ぶんか社 調べ

新しいファン層が開拓されておらず、若者の視聴人口が少ない!!

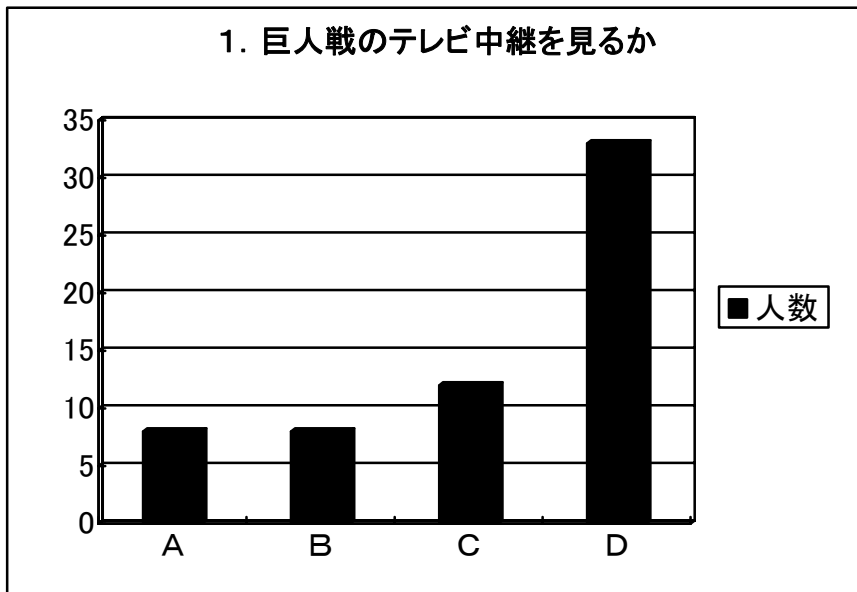
株式会社野村総合研究所によるネットリサーチ(2004年11月実施:1180人(男:591 女:589))にも、『過去一年間で関心度合いはどのように変化したかという質問はプロ野球が「低下した」27.8%で他の競技(サッカー、格闘技、競馬、ゴルフ)より高かった。その中でも40代後半と60代はほかの世代に比べ、プロ野球を「積極的に見る」と回答した割合が多く、若い世代ほどプロ野球への関心が低く、格闘技が目立って人気があった。』とあるように

若者の野球離れが進んでいる

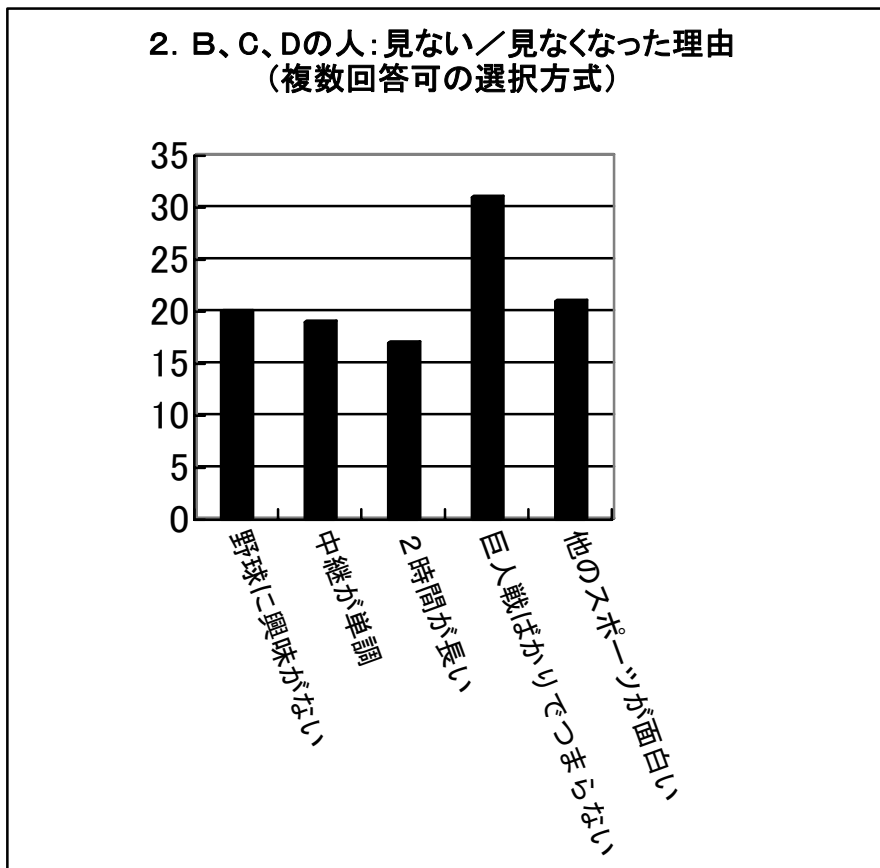


そこで、その現状と若者の野球に対する考えを知るためアンケートをとった

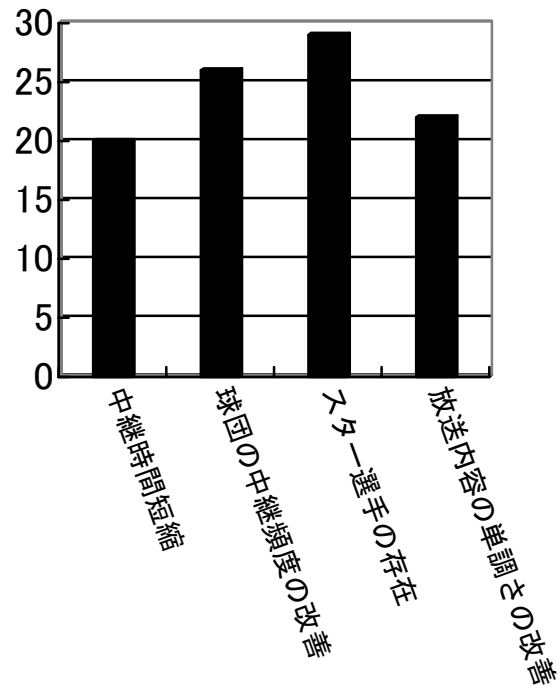
<アンケート結果(18~20 歳、61 人)>



- A. 以前から変化なく、週一回以上見ている(他番組の CM 中だけ見るのは不可)
- B. 以前より減ったが、週一回以上見ている
- C. 以前より減り、今では見ていない
- D. 以前から見ていない



3. どのようにすれば見るようになるか
(2と同じ方式)



政策提言：若者に日本のプロ野球に興味を持たせる

野球中継内で出来ること	野球中継外で出来ること
<p>①カメラワークの変化(単調さの改善)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームプレイの様子 ・臨場感を高める 	<p>④スター選手の発掘(メジャー流出の改善)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定選手をクローズアップするドキュメント的番組 ・イケメン特集・活躍しそうな新人選手 ・番組にドラマ性をもたせる
<p>②巨人戦と他の注目カードとの二元中継 (中継頻度の改善)</p>	<p>⑤若者をひきつけるCM・宣伝</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者に人気のある人を起用し、 ・CM や野球に関連した番組を制作
<p>③中継時間を短くする(中継時間の長さ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜8時からの放送。それ以前の試合内容はダイジェストで流す ・中継前に野球に関連したアニメーションを流す 	

〈参考資料〉

藤見 雅希 「悪魔の野球」 ぶんか社

http://www.videor.co.jp/data/ratedata/r_index.htm (Video Research Ltd.)

<http://www.ntv.co.jp/> (日本テレビ)

<http://www.ntv.co.jp/base2005/> (THE LIVE 2005)

<http://www.nri.co.jp/> (野村総合研究所)